

新幹線プレス

2017年8月29日

No.358

発行者 成田隆浩

編集者 教宣部

JR東海労新幹線地本

安全で働きがいのある職場環境をつくるために
要求獲得に向けてさらに声をあげよう！！

Part 3 駅関係

2017年度基本協約・協定改訂に向けて、本部は198項目にわたる要求を掲げ、交渉を進めてきています。私たち新幹線地本としても、運輸所関係55項目、車両所関係75項目、駅関係17項目の要求について、8月22日幹鉄事に対し早急に協議の場を設け誠意ある回答を示すよう申し入れています。労働条件の改善と安全で働きがいのある職場環境をつくるために、これ以上の労働強化を許さない要求獲得に向け職場からさらに声をあげていこうではありませんか！

今号においては、駅関係についての申し入れ内容をお伝えします。

1. 各駅共通に関する事項

- (1) 病気通院など生活設計が立てられないため翌月の休日予定を10日に発表すること。
- (2) 発汗などによるの制服汚れが著しいため、夏（ズボン）・冬制服の洗濯回数を月一回とすること。
- (3) 業務用シャチハタ印及び次勤務確認表の事務用ケースなど、業務用必要とする備品等を運輸所同様に貸与すること。

2. 東京駅に関する事項

- (1) 訪日外国人旅客急増により回送列車への外国人の誤乗が多発しているため、配置要員を増やすなどの何らかの対策を行うこと。
- (2) 列車本数の増加により、従来の2名体制では点検作業が追いつかないため、3人体制による車内点検作業を基本とすること。

3. 東京駅営業三科に関する事項

- (1) 作業が重複し窓口対応に支障がでるため遺失物管理システム端末をフロント用に一台増設すること。
- (2) 訪日外国人旅客急増している。案内のためにフロント窓口の接客用タブレット端末にインターネット機能を使用出来るようにすること。

- (3) 膨大な遺失物のため通路等で労災発生の恐れがあるため、作業詰め所のスペースを拡張すること。
- (4) 東京三科事務所の浴室の壁が一部破損しているので早急に修理すること。
- (5) 東京三科事務所の寝室通路にロッカーが置かれ通路が支障されているので、ロッカーを他の場所に移動すること。

4. 品川駅に関する事項

- (1) 寝室にゴミ箱を設置すること。
- (2) 更衣室は一台の空調しかなく部屋が常に暑いため増設されたい。もしくは扇風機またはサーキュレーターを設置すること。
- (3) 温暖化現象によって年々気温が上昇している。ホーム上は換気が著しく悪く熱気が充満している。立哨位置上部にスポット空調を設置すること。
- (4) 異常時用として、ラッチ情報VC24の予備の場所に列車運行モニタを設置すること。

5. 新横浜駅に関する事項

- (1) 営業第二詰所には扉が一つしかないので、災害時や緊急事態に非難する非常用扉を設置すること。
- (2) 営業第二事務所のロッカー室が狭いので、稼働率の低い広い部屋と交換すること。
- (3) 作業詰め所内の回転式椅子が破損（汚損）しているので交換すること。

以上

粘り強い闘いで要求を勝ち取ろう！！